

## オープンカウンター方式による見積合せの公示

次のとおり、オープンカウンター方式による見積合せを実施します。

令和4年1月17日

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

本部長 村上 卓也

### 1 工事内容

- (1) 工事件名 令和3年度大手町二丁目地区歩行者専用道路植栽工事
- (2) 工事内容 仕様書・設計図書による
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和4年3月9日まで
- (4) 履行場所 東京都千代田区大手町二丁目地内
- (5) 見積方法

見積金額は、総価を記載すること。

契約の相手方の決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって決定価格とするので、見積書を提出する者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。

見積書は本公示に記載の書式を使用すること。

### 2 参加資格

- (1) 独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達第95号）第331条及び第332条の規定に該当するものでないこと。
- (2) 当機構東日本地区において、令和3・4年度建設工事競争参加資格の工事種別「造園」の認定を受けていること。
- (3) 公示日から見積合せ日までの期間に、当機構から本件工事の履行場所を含む区域を措置対象区域とする指名停止を受けていないこと。
- (4) 暴力団または暴力団員が実質的に経営を支配する者若しくはこれに準ずるものでないこと。
- (5) 本公示、仕様書及びオープンカウンター方式による見積合せ説明書等を承諾していること。

### 3 仕様書及び設計図書の交付期間等

- (1) 仕様書及び設計図書の交付期間及び交付方法

①交付期間 令和4年1月17日（月）から令和4年1月21日（金）までの毎日、午前10時から午後4時まで（ただし、正午から午後1時の間は除く。）

②交付方法 仕様書は、東日本都市再生本部ホームページに掲載。設計図書（CD化したもの）の交付を希望する場合は、以下3(2)まで事前にFAX申込書を送信により申し込みの上、交付場

所にて受領すること。(FAX申込書の書式は末尾に添付)。申込書には来社日時を記入すること。

(2) FAX送信先及び設計図書の交付場所

〒163-1315

東京都新宿区西新宿六丁目5番1号(新宿アイランドタワー13階)

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部基盤整備計画部基盤整備課

FAX 03-5323-0443

電話03-5323-0932

4 見積書の提出場所等

(1) 見積書の提出場所及び見積手続等に関する問合せ先

〒163-1315 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー15階

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部 総務部経理課

電話 03-5323-0718

(2) 見積書の提出期限及び提出方法

①提出期限 令和4年1月25日(火) 10時00分

②-1 持参又は郵送による提出方法 (押印した見積書) 持参又は同日同時刻必着の書留郵便による郵送とする。なお、郵送による場合は二重封筒とし、表封筒に「オープンカウンター見積書在中」と必ず朱書きすること。提出場所は上記(1)と同じ。

②-2 電子メールによる提出方法 (押印を省略した見積書) 本件は見積書を電子メールにより提出することができる。ただし、「押印を省略し責任者情報を記載のうえ、PDF形式とした見積書」とし、提出期限までに下記専用電子メールアドレスに送信され、上記(1)において受信確認できたものに限る。

専用電子メールアドレス [tosai-keiri@ur-net.go.jp](mailto:tosai-keiri@ur-net.go.jp)

(3) 見積合せの日時

見積書の提出期限後、遅滞なく実施する。

なお、見積参加者の立会は求めない。

5 その他

(1) 契約保証金 免除

(2) 契約書作成の要否 要(工事請負契約書)

工事請負契約書のひな型についてはUR都市機構ホームページ参照

(<https://www.ur-net.go.jp>)

(3) 見積りの無効

本公示に示した競争参加資格のない者のした見積り及び見積りに関する条件に違反した見積りは無効とする。

(4) 契約の相手方の決定方法

独立行政法人都市再生機構会計規程第52条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な見積りを行った者を契約の相手方とする。

(5) 競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も、上記4(2)により見積書を提出することができるが、競争に参加するためには、見積書の提出日以前に当該資格審査に係る申請書を4(1)宛に提出し、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。

(6) 仕様書の内容に係る質問等の受付先

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

基盤整備計画部基盤整備課

電話 03-5323-0932

FAX 03-5323-0443

以上

## オープンカウンター方式による見積合せ説明書

本説明書は、独立行政法人都市再生機構（以下「機構」という。）が発注する調達契約に関し、オープンカウンター方式による見積合せに参加しようとする者（以下「見積参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項について、説明したものです。

なお、オープンカウンター方式とは、機構が調達する案件で独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達第95号）第370条第1項第1号、第2号、第3号又は第6号（いわゆる少額契約）に該当する場合のうち、消耗品、備品等の物件の購入、印刷製本等及び役務その他の契約で適当な案件を、ホームページ等に公開し、広く見積書の提出を求め、予定価格の制限の範囲内で最低価格の者と契約を締結する方式です。

### 1 オープンカウンター方式による見積合せに付する事項

「オープンカウンター方式による見積合せの公示」（以下「公示」という。）に示すとおりとします。

### 2 見積参加者に必要な資格

公示に示すとおりとします。

### 3 見積方法

(1) 見積参加者は、公示、仕様書、本説明書等を熟覧し、承諾のうえで、見積りを行わなければなりません。この場合において、当該調達について疑義がある場合は、機構に説明を求めることができます。ただし、見積書提出後、当該調達についての不明を理由として異議を申立てることはできません。

(2) 見積参加者は、見積案件ごとに所定の書式による見積書により見積りをして下さい。また、見積書の押印を省略する場合は、見積書の余白に「本件責任者及び担当者」の氏名・連絡先を記載してください。なお、御記載いただいた連絡先には、必要に応じて、提出いただいた書類の確認のため、こちらから連絡させていただく場合がございます。

(3) 見積書は、封かんの上、見積参加者の氏名等必要事項を明記し持参して下さい。また、入札書又は見積書の押印を省略する場合は、その旨を明示してください。

ただし、機構においてやむを得ないと認めるときは、書留郵便をもって提出することができます。この場合には、二重封筒とし、表封筒に見積書在中の旨を朱書し、中封筒に必要事項を記載し、機構あての親書で提出して下さい。また、見積書の押印を省略する場合は、表封筒に押印省略の旨を朱書してください。

なお、原則、電話、電報その他の方法による提出は認めませんが、押印を省略した見積書に限り、公示において認めるときは、電子メールにより提出することができます。

(4) 見積書の提出場所及び提出期限は、公示に示すとおりとします。

(5) 見積参加者は、見積書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分に必ず押印をしなければなりません。但し、金額の訂正は認めません。

(6) 見積参加者は、見積書を提出した後は、開封の前後を問わず、辞退をすることができません。また、引換え、変更又は取消しをすることもできません。

(7) 見積参加者は、調達物品等の本体価格のほか、納入場所への輸送費等調達に要する一切の諸経費を見積るものとします。

### 4 見積合せ

#### (1) 見積参加者の立会

見積合せは、公示において指定する日時に行います。なお、その際、見積参加者の立会は不要です。

#### (2) 参加者不在等の取扱

見積書の提出期限までに見積書を提出する者がいないとき又は見積合せをした場合において、予定価格の制限に達した価格の見積りがないときは、機構が選定した者へ見積りを依頼することができるものとします。

### 5 公正な見積りの確保

- (1) 見積参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）等に抵触する行為を行ってはなりません。
- (2) 見積参加者は、見積りに当たっては、競争を制限する目的で他の見積参加者と見積価格又は見積意思についていかなる相談も行わず、独自に価格を定めなければなりません。
- (3) 見積参加者は、契約の相手方の決定前に、他の見積参加者に対して見積価格を意図的に開示してはなりません。

### 6 無効の見積書

次の各号のいずれかに該当する見積書は無効とし、無効の見積りを行った者を契約の相手方として決定していた場合は、その決定を取り消します。

- (1) 参加資格のない者が見積りをなしたとき
- (2) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭であるとき
- (3) 見積金額の記載を訂正したとき
- (4) 見積者の記名のないとき又は記名（法人の場合はその名称及び代表者の氏名）の判然としないとき（押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者」の氏名・連絡先の記載がないとき）
- (5) 1人で同時に2通以上の見積書をもって見積りを行ったとき
- (6) 明らかに連合によると認められるとき
- (7) 前各号に掲げる場合のほか、機構の指示に違反し、又は見積りに関する必要な条件を具備していないとき

### 7 契約の相手方の決定

- (1) 有効な見積書を提出した者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格により見積りした者を契約の相手方とします。
- (2) 上記(1)において、同価の見積りをした者が2人以上あるときは、当該調達と関係のない職員にくじを引かせて決定します。
- (3) 見積合せの結果は、契約の相手方と決定した者へのみ、通知します。

### 8 契約保証金

契約の相手方と決定した者は、契約締結と同時に契約保証金又は契約保証金に代わる担保を納付しなければなりません。ただし、契約保証金の納付を免除された場合は、この限りではありません。なお、契約保証金の納付の有無は、公示において示します。

### 9 契約の締結

契約の相手方と決定した者は、決定された日から7日以内に契約書、請書その他これに準ずる書面を作成し、契約を締結しなければなりません。ただし、契約書等の作成が不要とされた場合は、この限りではありません。なお、契約書等の作成の要否は、公示において示します。

### 10 見積参加者に求められる義務

見積参加者は、公示において求められた要件について、機構から説明を求められた場合は、機構が指定した期限までに見積参加者の負担において完全な説明をしなければなりません。

#### 11 見積の参加制限

次の各号の一に該当する者にあつては、その事実のあつた後2年間見積りに参加することができません。

- (1) 契約の履行に当たり故意に履行を粗雑にし、又は材料、品質、数量に関して不正の行為があつた者
- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るために連合した者
- (3) 契約予定者が契約を結ぶこと又は契約を履行することを妨げた者
- (4) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
- (5) 正当な理由がなくして契約を履行しなかった者

#### 12 その他

- (1) 見積書作成及び提出等に係る費用は、すべて見積参加者が負担するものとします。
- (2) 契約の相手方を決定するために、見積参加者に対し追加資料の提出を求める場合があります。
- (3) 使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。
- (4) 都合により見積合せを取りやめることがあります。
- (5) 契約の相手方として決定した者が正当な理由がなく、業務を履行しない場合等不正又は不誠実な行為をした場合においては、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うことがあります。

以上

見積書記載例【見積書に押印する場合】

見 積 書

金 円也（税抜）

ただし、(件名)

オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

令和 年 月 日

住所  
会社名  
代表者氏名



独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部  
本部長 村上 卓也 殿

実印又は使用印  
(使用印の場合使用印鑑届の提出が  
あること)

見積書記載例【見積書の押印を省略する場合】

見 積 書

金 \_\_\_\_\_ 円也（税抜）

ただし、(件名)

オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

令和 年 月 日

住所  
会社名  
代表者氏名

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部  
本部長 村上 卓也 殿

連絡先は責任者と担当で2以上記載することが望ましいが、1つしか無ければ1つでも可。

本件責任者（会社名・部署名・氏名）：(株)○○○ ○○部 部長○○ ○○

担 当 者（会社名・部署名・氏名）：(株)○○○ ○○部 ○○ ○○

連絡先（電話番号）1 : ○○-○○○○-○○○○

連絡先（電話番号）2 : ○○-○○○○-○○○○

責  
任  
者  
情  
報  
欄

連絡先は、事業所等の「代表番号」「代表番号+内線」「直通番号」等を記載。個人事業主などで、複数回線の電話番号がない場合は、1回線の記載も可。





【見積書（見積書の押印を省略する場合）】

## 見 積 書

金 \_\_\_\_\_ 円也（税抜）

ただし、令和3年度大手町二丁目地区歩行者専用道路植栽工事

オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

令和      年      月      日

住所

会社名

代表者氏名

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

本部長 村上 卓也 殿

本件責任者（会社名・部署名・氏名）：  
\_\_\_\_\_

担 当 者（会社名・部署名・氏名）：  
\_\_\_\_\_

連絡先（電話番号） 1    ：  
\_\_\_\_\_

連絡先（電話番号） 2    ：  
\_\_\_\_\_

(封筒見本)

表面【見積書に押印する場合】

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部  
本部長 村上 卓也 殿  
〔令和3年度大手町二丁目地区歩行者専用道路植栽工事〕  
見積書

表面【見積書の押印を省略し、持参または書留郵便で提出する場合】※2

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部  
本部長 村上 卓也 殿  
〔令和3年度大手町二丁目地区歩行者専用道路植栽工事〕  
見積書  
押印省略

裏面

封  
住所・会社名  
担当者氏名・連絡先  
※1 登録番号

※1 当機構ホームページで公表されている「有資格者名簿（東日本地区）物品購入等」に記載されている登録番号を記載すること。

なお、競争参加資格を申請中の者にとっては「競争参加資格申請中」と記載すること。

提出された見積書については、開封の前後を問わず、引換え、変更又は取り消しをすることができないので、注意すること。

※2 押印を省略する場合は、電子メールの利用が望ましいが、難しい場合は封筒表面に「(押印省略)」と朱書きすること。

【提出方法分類】

分類	持参・郵送	電子メール
押印有	○	×
押印省略	可 ※3	○

※3 可とするが、電子メールが望ましい

# FAX 申込書

令和4年 1 月 日

独立行政法人都市再生機構

東日本都市再生本部

基盤整備計画部 基盤整備課 宛

FAX 03-5323-0443

TEL 03-5323-0932

送付枚数(本状を含む) 枚

(会社名)

(担当部課名)

(担当者名)

TEL

Mail

FAX

・機構発注の「令和3年度大手町二丁目地区歩行者専用道路植栽工事」  
について、図面交付を希望します。

来社日時 令和 4 年 1 月 日